

## 第1回滋賀県契約の在り方検討懇話会 概要

- 1 開催日時：令和2年（2020年）9月8日（火）15時30分～16時55分
- 2 開催場所：滋賀県庁本館2階 滋賀県議会第2委員会室  
（大津市京町四丁目1-1）
- 3 出席委員：石井委員、高坂委員、辻委員、土山委員、中田委員、仁尾委員、廣川委員
- 4 議 題：
  - (1) 県の契約の概要について
  - (2) 県の契約の在り方検討プロジェクトチームの中間報告について
- 5 主な意見：
  - ・ 県内事業者への発注は、そこを通して県内経済の循環ということになり、副次的効果はよりポイントになると思う。
  - ・ 中間報告にまとめてある、公正性・経済性・競争性、品質の確保、副次的な効果として地域経済の活性化、施策の実現という4兎を追うような理念があり、そのこと自体は異論がないことだと思う。
  - ・ その4項目を両立させる手法や方策があるのかということを検討するのに必要なことは、根拠と手法、効果を検証するということである。
  - ・ SDGsを県の原則にするということがあり、SDGsの考え方を議論しないとけない。
  - ・ こういうことを取りまとめることで、適正にお金を使い事業を行うということだけではなく、その中で購入する物品などをきちんとグリーン購入に則って調達するということを指示していくルールになればいい。
  - ・ 2050年にCO<sub>2</sub>排出量をゼロにするという話もあったので、契約の在り方においても、どういふものを使っていくのかということを示すことで、県民や県内企業に伝わると思う。